

=== 日本語学会からのお知らせ 第123号 (2020年04月02日) ===

※本メールアドレスは配信専用のため、ご返信いただけません。

---

## ■ 日本語学会2020年度春季大会開催中止のお知らせ

---

日本語学会理事会

日本語学会2020年度春季大会は、理事会、大会企画運営委員会、会場校との間で協議を重ねた結果、開催を中止することにいたしました。

3月19日に公表された新型コロナウイルス感染症対策専門家会議の提言その他の状況に鑑み、春季大会を実施した場合の参加者・スタッフの安全を確保することが大変難しいと判断したためです。新型コロナウイルス感染症の拡大がすでに世界規模で加速し、収束の見通しが立たない現状にあつては、感染症拡大防止を最優先することが学会の社会的責務であり、ひいては会員の皆様の研究活動の基盤を守ることにつながると考えました。

大会開催中止により、今大会では予稿集（PDF版および冊子）の公知をもって発表成立とみなし、今大会での研究公表実績として認定します。予稿集PDF版の公開は、4月30日を予定しています。公開された予稿に基づき、研究成果の共有と、研究の進展のための意見交換を行っていただきたいと思います。

また、プログラムの一部を秋季大会に延期いたします。これらの大会開催中止にともなう各発表・企画の扱い、およびその他の付随する問題については、4月中旬までに詳細をお知らせします。

（参考）

厚生労働省「新型コロナウイルス感染症について」

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708\\_00001.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html)

厚生労働省「新型コロナウイルス感染症対策専門家会議の見解等（新型コロナウイルス感染症）」

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431\\_00093.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00093.html)

◆2020年度春季大会の中止と対処について

<https://www.jpling.gr.jp/taikai/2020a/covid19/>

---

## ■ 『日本語の研究』第16巻1号の発送について

---

『日本語の研究』第16巻1号（2020年4月1日発行）を発送しました。今回は、3月13日時点で、2019年度の会費納入が確認できた方への発送です。3月14日以降に会費を納入された方には、後日機関誌を送付いたします。また、新型コロナウイルス感染症の影響により、中国への機関誌発送は後日となります。何卒ご了承くださいませようお願い申し上げます。

---

## ■ 『日本語の研究』への投稿について

---

日本語学会編集委員会

『日本語の研究』第16巻1号掲載の「『日本語の研究』執筆要領」におきまして、今後の投稿は電子投稿システムにより行っていただくこととなりましたが、4月2日現在、システムはまだ稼働していませんので、システム稼働前に投稿をご希望の方は、旧来の投稿規程の通り、「投稿原稿」と、「投稿確認メモ」および「著作権譲渡表明」を、次のEメールアドレスまでご送付ください。

journal@jpling.gr.jp

電子投稿システムの稼働は4月下旬の予定です。なお投稿に際しては、新年度会費の支払いをお済ませくださいますよう、お願い申し上げます。

---

「日本語学会からのお知らせ」（会員向け一斉メール）  
バックナンバー <https://www.jpling.gr.jp/kaiin/infomail/backnumber/>  
配信停止・配信先変更・問い合わせ [jpling-post■■■bunken.co.jp](mailto:jpling-post■■■bunken.co.jp)（日本語学会事務局）（■■■は@に置き換えてください）

---

日本語学会HP <https://www.jpling.gr.jp/>  
Twitter [https://twitter.com/sjl\\_dig](https://twitter.com/sjl_dig)  
Facebook <https://www.facebook.com/society.for.japanese.linguistics/>

---